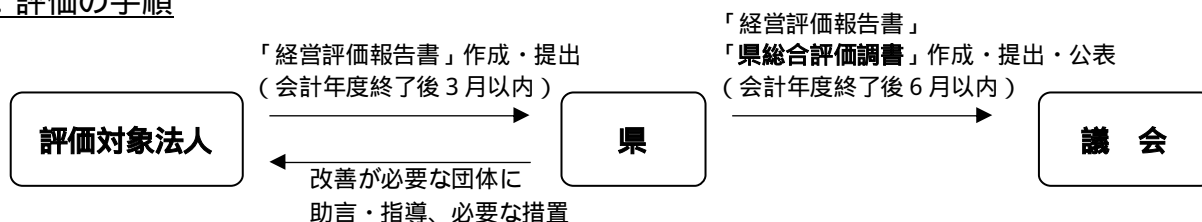


経営評価の概要

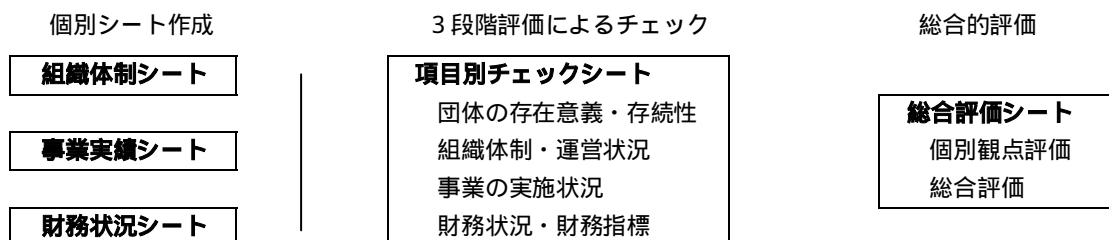
1. 評価の手順



【評価の基準】

- (1) 多様化・高度化する県民ニーズや社会経済情勢等の変化への的確な対応
- (2) 厳しい財政状況を踏まえた簡素で効率的な事業展開
- (3) 県の財政的、人的関与の適正化による主体的・機動的な団体運営
- (4) 役職員体制の適正化による自律的かつ効率的な組織運営
- (5) 積極的な情報提供の推進による団体に対する県民の理解と信頼の促進

2. 評価の内容・項目



(1) 経営評価報告書 [経営評価対象法人作成]

個別シート

シート名	項 目
組織体制シート	団体名、代表者名、設立時期、設立目的、主な事業内容、役職員数等
事業実績シート	事業名、目的、目標(値)、実績、コスト、評価(a～dの4段階)
財務状況シート	自己資本比率、人件費比率、基本財産運用効率、自主事業比率等

項目別チェックシート

項 目	視 点
団体の存在意義・存続性	設立目的との合致度、団体の存在意義、財政的基盤の安定性等
組織体制・運営状況	理事会運営、職員配置、諸規程の整備、情報公開等
事業の実施状況	顧客満足度・ニーズ把握、事業評価及びその活用、費用対効果等
財務状況・財務指標	財務状況を示す各評価指標の動向

総合評価シート

項 目	内 容
個別観点評価	団体のあり方、組織運営、事業計画・実績、財務状況のそれぞれ4段階での評価
総合評価	今後改善すべき事項、方向性等

(2) 県総合評価調書 [県作成]

個別観点評価・総合評価を行うとともに改善が必要な事項に対する指導等